

# 令和3年第4回恵那市教育委員会会議録

開催日時 令和3年3月26日(金) 午後1時30分～  
開催場所 恵那市役所 西庁舎4A会議室  
出席委員 教 育 長 大 畑 雅 幸  
教育長職務代理者 樋 田 千 史  
委 員 後 藤 伸 子  
委 員 西 尾 修 欣  
委 員 村 松 訓 子

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 安 藤 一 博  
事務局長 長谷川 幸 洋  
教育総務課長 西 尾 克 子  
教育総務課総務係長 古 屋 恵 子

## 議 題

### 議案審議

- 1) 市町村教育長によるいじめ対策の連携強化に関する覚書について (議案第 8号)
- 2) 恵那市教育委員会事務局組織規則の一部改正について (議案第 9号)
- 3) 恵那市教育振興基本計画(案)について (議案第10号)
- 4) 恵那市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について (議案第11号)

### 報告事項

- 1) 令和2年度こども園評価結果について (報告資料 1号)
- 2) 恵那市スポーツ推進計画後期計画について (報告資料 2号)
- 3) 恵那市三学のまち推進計画・恵那市家庭教育支援計画について (報告資料 3号)
- 4) 明治天皇大井行在所の竣工式について (報告資料 4号)
- 5) 令和2年度教育委員会重点目標の進捗状況について (報告資料 5号)
- 6) 恵那市の園小中学校のトピック(4月)について (報告資料 6号)
- 7) 恵那市中央図書館月別利用状況 (報告資料 7号)
- 8) 中山道広重美術館月別観覧者数 (報告資料 8号)
- 9) 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 (報告資料 9号)
- 10) その他 (報告資料10号)

## 開 会（午後 1 時 3 0 分）

### 1 会議録の承認

令和 3 年恵那市教育委員会第 2 回定例会、第 3 回臨時会会議録の承認がされました。

### 2 教育長の報告

教育長 記憶が新しいところで、昨日、小学校の卒業式にご出席いただき、ありがとうございました。後ほど参加された学校で何か印象に残ったことなどありましたら、ご報告いただければと思います。私は串原中学校と大井小学校の卒業式に参加しました。昨年度は、コロナで突然臨時休業となり、子どもたちが学校に通えない中、何とか卒業式だけは実施しようと、一律厳しい制限をかけて実施いたしました。その教訓を生かしながらも、今の状況を踏まえ、一言でいえば、学校の状況に応じ、ガイドラインを守り行える範囲で、心のこもった卒業式を行おうと、それぞれ学校が工夫を凝らして、実施することができました。串原中学校では人数が少ないため、ほぼ例年に近い形で実施することができました。また、併せて第 2 部での中山太鼓免許状授与式も、いつもどおりに実施できました。大井小学校は、体育館に入っただく保護者は 1 名、来賓は地元の市議会議員と P T A の会長、副会長だけという形でした。冒頭の国歌斉唱から校歌については、全部心の中で歌いましょうという形でしたが、伴奏者はすべて子どもたちが行い、指揮も子どもたちでした。そして、大井小学校の 6 年生は 3 年生のときに手話の勉強をしていたらしく、子どもたちの発案で、卒業生の歌を、手話で前のひな壇に全員出て披露してくれました。本当に心がしみじみとしてくるいい曲でした。私がつくづく思ったことは、声を出して歌わなくても、手話で行うということは、当然自分で言葉の意味をかみしめて手話で表すわけですから、それはそれで意味の深い、また味のある、非常にいいしっとりとしていて、手話の披露はよかったと思いました。各学校で工夫ができたいい卒業式だったと思っています。

2 つ目に、先日、教育委員会臨時会を開催し、本務教員の承認をいただき手続きを行いました。その後、欠員が多く、2 月末の時点では、二十数名の欠員がありました。臨時校長会を行い、もし欠員がある状況のままだとしたら、教務主任も担任になっていただくので頼む、そういうシフトにするよう指示もしましたが、その後、何とかぎりぎり埋まり、4 月スタートができそうな感じです。ただ、必ずしも十分な指導力というか、スタッフではありません。また、退職校長先生に、頼み倒して担任になっていただくなどの形を取っています。果たして、途中でくじけてしまう若年の講師がいる可能性もあります。これは各校長先生のマネジメント、それから、私たちがよく見て支援をしていくしかないと思っています。とりあえず全部埋まりました。

あとは、年度末、この 1 年はコロナでいろいろと制限を受け、振り回された 1

年でしたが、それはそれで、逆にできる範囲、制限の中で知恵を働かせて、あるいは子ども同士が協力して頑張りました。職員もよく頑張ったと、私は感謝しています。この状態は、まだ令和3年度も続くと思います。前年度の経験を生かしてくれればと思っています。

### 3 教育委員の報告

委員 中学校の卒業式は恵那北中学校へ行ってきました。北中では、1年生、2年生は教室でテレビ映像配信によるリモートでの参加で、各家庭にも配信したようです。体育館では、卒業生と保護者の参加となりました。来賓は、私とPTA会長と地域の各会長で、開会の言葉は登壇せず、司会台で行っていました。歌はテープで国歌と校歌が流れました。東野小学校では、1、2、3年生が休みで、4、5、6年が参加しました。来賓はPTA会長と市議会議員です。そのような中で、告辞をしましたが、告辞が大変短くすぐ終わってしまうため、少しアドリブを入れました。内容としては、ここに参加していない子もみんなのことをお祝いしていますという話で、保護者に向けては、小さかった子が大きくなって、これからも大きくなっていきます。手を離しても、目を離しても、心は離さないでくださいという話をしました。

あと、教育委員会からの記念品ですが、中学校では印鑑、小学校は「日本語の表記」を贈っています。印鑑が必要ではない時代になってきているので、中学校の記念品としてはどうかと思ったのですが、いかがですか。

教育長 印鑑を記念品としているのは、中学を卒業して義務教育を終え、社会に出る自覚を持たせるという意味が強くあります。結構、印鑑は重宝していると思います。

委員 そうですね。改めて自分では作らないものですから、いいと思います。

委員 私も、卒業記念の印鑑をいまだに使っていますよ。

委員 では、そのまま印鑑を記念品でお願いします。

委員 私は、恵那西中学校の卒業式に行きました。来賓は運営協議会の会長さんがいらっしゃり、地域の方の結束が高いと感じました。登壇される方はマスクを外してお話をされて、人が代わる度にマイクを交換していました。マスクがないため声も聞きやすく、顔もよく見えてよかったです。1、2年はリモートで教室で見たいみたいです。あと保護者の方はリモートで、割とたくさんの方が見えていたようでした。3年生は歌を、今まで全く歌っていなかったけれど、最後だけは歌いたいということで、すてきな歌声でした。あとは、サプライズで、3年生の先生たちに向けて子どもたちがメッセージを伝えた場面では、先生方が号泣されていて、すごく感動的な卒業式になっていました。

昨日は、大井第二小の卒業式にPTA会長として行ってきました。粛々で行われ、あっという間の式でした。やはり歌などがなかったため、少し寂しかったのですが、最後に子どもたちが一言ずつ呼びかける場面は行われました。子どもたちが自分自身で考えて、何をしたいかを組み立てたということでしたので、最後にいい舞台を見させていただきました。

今日は離任式で、異動される先生方の発表がありましたが、やはりとても寂しいです。お世話になった先生や、娘は、そのまま中学校と一緒に上がってきてほしい大好きな先生もいたので、その先生方皆さん遠くに異動されてしまいます。いろいろ決まりがあると思いますが、一つの学校に長くいていただける先生もいるといいなと思いました。

- 委員 祝辞はされましたか。
- 委員 はい、しました。
- 委員 東野小学校のPTA会長は、祝辞はありませんでした。次第にもありませんでした。
- 委員 記念品贈呈だけですか。
- 教育長 来賓の挨拶は。
- 委員 ありません。
- 委員 では、告辞だけですか。
- 委員 告辞だけです。
- 委員 PTA会長は祝辞を述べるわけですが。
- 教育長 東野小学校の卒業式はあっという間に終わったのではないですか。
- 委員 卒業生は14人でしたので、すぐ終わりました。トータル1時間もかかっていないと思います。
- 教育長 大井小学校は1時間20分でした。
- 委員 どこの学校もそんな感じでした。
- 委員 上矢作小学校は35分でした。卒業生は15名で、体育館に5年生が一緒にいました。卒業生の入場から始まり、先ほど、教育長が言われたような次第に沿って行われました。始まる前に校長先生に確認したところ、保護者の人数制限はしていないとのことでした。大概2人みえても、体育館は3分の2も埋まらないため、そのつもりで椅子も用意してありました。非常にシンプルな良さというか、派手さは何もありませんでした。ただ、校長先生から、壁にハトの切り絵のような絵が貼ってあり、あれは下級生がみんな貼ってくれた、作ってくれたという紹介がありました。非常にシンプルな卒業式でした。
- 恵那東中学校は卒業生が144名と、久しぶりに大勢の前に立った気がしました。東中の場合も合唱などはなく、ただ校長先生が、卒業生がいいことをしてくれると、始まる前からとても力が入っていました。ステージ上の演台の両横にタブレットが設置してあり、卒業式の様子をカメラで撮って、教室で流していたのかと思います。あとステージの横にもスクリーンがあり、そこでも映像を映すとおっしゃっていました。最後に、合唱の代わりに、生徒からの発案で、小学校でいう投げかけの言葉を卒業生が順番に言っていました。中心の女子生徒が1人、朗読のような形でずっと話をしていて、ところどころでみんなが声を挟んでいく。先ほど話が出ましたが、担任の先生に向けての声かけがありました。それはもう先生たまらない気持ちだと思いながら見ていました。とても好感の持てる、人数が多い分だけやはり迫力がありました。静かではあるものの迫力のある卒業式でした。

この1年を自分なりに考えてみたところ、小学校も中学校もそうですが、学校現場において、いわゆる今までにない、今までとは違う日常が連続した1年だったと思います。校長先生の式辞にもありましたが、コロナの影響で普段と違う学校生活だった。だから体験できた、だから経験できたことも恐らくあるだろうという話に、確かにそうだと感じました。コロナで不自由だった、コロナでやりたいことがやれなかった、いつものことができなかったというネガティブなことばかりではなく、別にコロナのおかげとは言いませんが、こういう状況だったからこそ考えついたこと、浮かんできたアイデア、それから、起こすことのできた行動というものも恐らくあったと思います。子どもたちは、それほど落ち込んでいないのではと感じました。

委員 まず卒業式の告辞は、コロナということもあり、最初と最後だけの短い告辞をいただきました。これからも今回と同じでもいいのではないかと思います。今までは功績を並べた告辞でしたが、校長先生が言われることと重なってしまい、中には告辞とご挨拶が重なってしまうと言われていた校長先生もみえました。最初と最後の言葉は必ず入れて、その間の言葉は、自分のメッセージ、そのときそのときのメッセージを少し挟んで言うという形が、かえっていいのかなと思いました。

あと、明智中学校と岩邑小学校の卒業式に行かせていただきました。明智中では、子どもたちはマスクを着けたまま合唱をしました。合唱が好きな学年でしたので、ぜひ最後に伝えたいということで、2曲合唱をしました。ピアノ演奏は男子生徒で、とても感動的な合唱でした。地元の議員さんお2人とも、子どもたちのこともよく知ってみえて、最後に学級活動をリモートで見たのですが、保護者と議員さんたちも一緒に来てくださり、最後までその様子も見ていただけました。自分たちのできることを考えた卒業式でした。感染予防対策をしながらできる限りのことを精いっぱい行ったという印象的な卒業式でした。

昨日は岩邑小学校へ行かせていただきました。来賓は私と地元市議会議員、PTA会長の3人でした。合唱などでは声が出せなかったのですが、卒業生のビデオレターのようなものをずっと流していました。バックミュージックに合わせて、マスクはしたまま子どもたちが自然に口ずさんでいて、その音楽の輪がどんどん広がっていき、とても感じがよく、すごく感動的でした。来賓の方々とお話しした際、卒業式の案内に、第何回と入っている学校がたくさんあるが、その回数にばらつきがあるという話がありました。学校によってももちろん違うのですが、それにしてもばらつきがあるのではないか。どこから数えているのかと議員さんの話で出たそうです。卒業証書は連番ですが、案内については何年度とすっきりさせたほうがいい。教育委員会で伝えてくださいということでしたので、ご報告します。

また、その際に、学校統合の話もありました。保護者の中では、魅力的な学校であれば通わせたいという保護者もたくさんいるようです。統合となると、どこに校舎を置くのかから始まり、どのように通えばいいのかなど、マイナス面ばかりがどんどん前に出てきます。この少子化の中でこんないい学校を造るこ

とを計画していますということをもっと前面に打ち出したらどうだろうという、前向きな話ことができました。なかなか私たちも直接保護者や地元の議員と出会う機会もないため、いい機会をいただいたと思いました。

例年なら、修了式の夜、職員で送別会がありましたが、一切中止となってしまい、今年はお昼にお弁当をいただく形となりました。送別会などは大きな学校では普段、かかわりのない先生とも、一年を振り返ってお話をする機会となります。節目には交流の場も大事だと感じた年でした。

#### 4 議案審議

教育長 議案第8号 市町村教育長によるいじめ対策の連携強化に関する覚書について、資料に基づき、説明します。

(教育長、資料に基づき説明)

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 参加する教育長と参加しない教育長、教育委員会があるということが何か不自然だと思います。全県下同じように、岐阜県の教育の場として、取り組むということであれば分かります。ただ、市町の教育委員会によって参加するところとしないところがあるというのは、ましてや、近隣ならともかく、随分距離的に離れているようなところが参加するというのも、それもまた何か不自然な気がします。

まずは教育長が言われたように、東濃で同じような取り組みをしようというのであれば、いいと思いますが、現在、連携強化に関する覚書を締結するには不自然かと思います。

教育長 ありがとうございます。

委員 恵那市のいじめ対策、いじめ方針の要綱はありませんか。

教育長 あります。

委員 それがあるのならば、岐阜市が行っていることに参加ではなく、今恵那市が持っているもの、あるいは東濃5市が持っているものを、より鮮明にというか、詳細にして本当にいじめをなくしていく、そういう精神を共有することが大事だと思います。恵那市に合うものを大事にしていきたいと思います。

委員 私も同じような意見です。子どもたちは地域で守っていくもので、あまり広げ過ぎても、逆に見えなくなることもあると思います。あえて参加ということではなくていいと思います。

委員 私も同意見です。決して恵那市がいじめに取り組んでいないわけではなく、マニュアルもしっかりありますし、そういった対処法もしっかり示されているものがあります。まずはそちらを徹底するという方向で進められたほうがいいと思っています。

教育長 1年に1度は、市議会の一般質問でもありますが、私はそのときに必ず例を出させていただくのは、今までの恵那市が取り組んできたこと、県教委からご指導いただいたものを冊子にして、学校での研修に生かす、あるいはそれらしいことが発生したときには、そのもので改めてその対応の仕方を確認するよう、

本務教員と常勤講師には全員に配付しています。ちょうど3年に一度、中身の見直しをしており、令和3年度からの改訂版を、作成してありますので、また4月になったらお配りさせていただきます。これは、恵那市独自と私は思っていますが、常に傍らに置いて、意識しながら対応しています。今、委員さん方に頂いたご意見を踏まえながら、また、東濃の教育長5人で交流した中で、もう一度、4月か5月に話題させていただきます。今日は審議中ということで、ここまでにさせていただきたいと思いますが、よろしいですか。

委員 はい。

教育長 議案第9号 恵那市教育委員会事務局組織規則の一部改正について、説明をお願いします。

事務局長 議案第9号 恵那市教育委員会事務局組織規則の一部改正について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 なし。

教育長 ご承認いただけますか。

委員 はい。

教育長 議案第10号 恵那市教育振興基本計画（案）について、説明をお願いします。

事務局長 議案第10号 恵那市教育振興基本計画（案）について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見はありませんか。

委員 この基本目標は変更できますか。

事務局長 今回は中間年のため、基本目標までは、当初の計画に基づき変更はしません。それ以外のところは、時代の背景で直せるものは見直すということです。

5年後には、全て最初から作り直していくということになりますので、そのときには直していけると思います。ただ恵那市の場合は、三学の基本精神という佐藤一斎先生の考え方が柱にあり、基本目標にどういう言葉を抜粋してくるかということになると思います。

委員 35ページに貧困という言葉があります。この貧困には二通りの捉え方があり、子どもの精神的な貧困と、金銭的な貧困がある。これはどちらを意味するのですか。

教育長 どちらかというと、物的な貧困です。物的な子どもの貧困は保護者の貧困になりますので、貧しい家庭ということになります。

委員 あえて入れる必要はありますか。

事務局長 入れる必要があるのかというお話もありましたが、子どもの貧困については、パブリックコメントと県の教育ビジョンにも出てくるため、貧困という言葉で入れさせていただきました。

委員 県の教育ビジョンは物的な貧困という意味ではなかったと思いますが。

事務局長 教育ビジョンは、もともと子どもの居場所づくりという意味でつかわれており、寂しさなど精神的なものだと思います。

教育長 ここ最近、一般質問などでも子どもの貧困が取り上げられましたが、こども食堂や子どもに対する補助など、物的な意味で質問をいただきます。少子化とな

り、昔のように仲間で遊ぶことも少なくなり、保護者も共働きが増えてきました。その中で、安全な居場所の提供から広がり、最終的に物的支援していこうという動きがあります。個人的には、子どもの貧困という言葉は、そぐわないと思います。

委員 個人的な感覚ですが、同じ個所で、少子化も核家族化も貧困もどれもマイナスなイメージがあります。同列で女性の社会進出があると、それもマイナスイメージでとらえてしまいました。次の文章をよく読めば、環境が変わったということが言いたいための前段の説明だと分かりますが、女性の社会進出が何かマイナスのイメージにとらえかねないかと思いました。

委員 少子化、核家族ということは昔から言われていました。ここでいう貧困について質問されたとき、きちんとした根拠を持って説明できれば良いと思います。

事務局長 内部でも議論しました。その中で子どもの貧困など、いろいろなキーワードを並べた中で、どういう形で記載すればよいかという議論を作業部会でしました。今回の改定では、子育て環境の中で、貧困というキーワードでいこうと、議会でも共通認識をしていただきました。県の計画には子どもの貧困と記載されていたため、そのまま記載してもよかったのですが、それぞれ思いがあるため、恵那市では貧困という形にしました。

副教育長 2014年に子どもの貧困対策推進法ができ、子どもの貧困という言葉が一般的な形になってきています。

委員 その子どもの貧困の意味は、金銭的な貧困なのかということですね。

副教育長 大ざっぱにいうと、生まれ育った家庭や、さまざまな事情から健やかな成長に必要な生活環境や教育の機会が確保されていない子どものことを、貧困にある子どもといいます。その一番の原因は、親の収入が少ないということになると思います。

委員 一番の典型的なことは、幼いお子さんが虐待に遭ったり、食事を与えられなかったりすることが、一番の子どもの貧困だと思います。

委員 先ほどのことにこだわりますが、この女性の社会進出という文章の前に、「または」など接続詞が1つ入ると、イメージが違うと思いますが、いかがですか。

教育長 ここは、この5年間の社会的な変化で典型的なものを列記しただけで、マイナスという意味は含まれていません。

委員 わかりました。

教育長 この計画は、策定委員会でいただいた意見を反映させるよう、作業部会で工夫し、再度、委員会にかける作業を行い策定しました。委員会は3回行い、パブリックコメントも行ったものです。今回示させていただいた計画でお願いしたいと思います。

委員 策定すると、文字として残ります。先ほど言ったように、説明責任があると思いますので、しっかり説明できれば問題ないと思います。

教育長 基本目標については、5年経過した際に、きちんと引き継ぎ、他の項目と合わせていきたいと思っています。ご承認いただけますでしょうか。

委員 はい。

教育長 議案第11号 恵那市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について、説明をお願いします。

事務局長 議案第11号 恵那市地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について、資料に基づき説明。

委員 10ページの内容3番、「推進員の設置に関して、恵那市立各小中学校区の推進員を置く」とあります。各小中学校ということは、兼ねることはできますか。例えば、笠置町では、恵那北小学校と恵那北中学校があります。地域にお願いしたときに、地域から推薦される場合、同じ方になるかもしれません。そういった場合、兼ねることは可能ですか。

事務局長 生涯学習課では、学校に1人ずつと働きかけて人選をしています。

委員 そういうところは何人か出るということですね。分かりました。それから、その下に、「推進員の費用弁償等に関することを設ける」と書いてあります。費用弁償とはどういう意味ですか。

事務局長 行政用語で、旅費などを費用弁償といいます。旅費的なもの、経費的なもの、人件費的なもの、そういうものを踏まえて、費用弁償等に関するということで設けさせていただきました。

教育長 ご承認いただけますか。

委員 はい。

教育長 報告事項第1号 令和2年度こども園評価結果について、説明をお願いします。

副教育長 報告事項第1号 令和2年度こども園評価結果について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見はありませんか。

委員 昨年も、報告されましたが、1と2合わせて10%を超えている項目がありましたが、今年はありません。これは、一生懸命指導がされているため、よくなっているのかと思いました。飯地こども園では、2項目で100%が出ています。本当にすごいなと思いました。その中で、最後のご意見等が結構あります。丸印はよかった意見、中点はあまりよくなかった意見というか、課題がある意見です。この意見はどう対応しますか。例えば、23ページに「こども園は小学校の授業とギャップがあると感じる。小学校に入る前に学習面の活動に力を入れてほしい」という意見があります。こういう意見をどう取り上げていくのか。このように意見を列挙することはいいかもしれませんが、どう扱っていけばいいのか。

副教育長 そうですね。数によることではありませんが、その意見が個人的なものか一般的なものを十分に把握し、対応していかなくはないと思います。

委員 意見として出されたということは、関心があるということですので、いいふうにとらえていくことだと思います。

教育長 毎年出てくる、幼児コースの終わりをもう少し遅くしてほしいという意見については、今回、市議会の一般質問でもありました。潜在的待機児童には、いろいろなケースがあります。このこども園に入れたいが、定員がいっぱいで、空いているこども園がある旨伝えても、それなら、家で面倒をみるといわれる保護者も見えます。第2希望、第3希望まで見れば、人数的には入園できるので

すが、なかなかそこまでは決断されない保護者も見えます。また、勤務先によって育児休業を取ることが難しい職場もあるそうです。その場合、希望のこども園が満員で入れないため、育児休業を申請するなど、育児休業を申請するために入園できない状況を望まれる保護者もみえるそうです。ここ最近出た意見では、幼児コースは、以前の幼稚園と同じ仕組みですので、保護者の勤務状況や大人の状況は問題にしません。どなたでも入園していただけます。ただし、幼保コースや保育コースは、保育園ですので、保護者の勤務状況が一つの制限となります。育児休業を取ってみえる保護者は、幼保コースには入れないため、幼児コースの降園時間を下げしてほしいという保護者がみえます。ただし、全部の話を聞いていると、切りがなくなりますし、幼児コースと幼保コースの境目がなくなってしまいます。

副教育長 例えば21ページにある「トイレを使いやすくきれいにしてほしい」など、園が努力できることに関しては、園長と話をして改善していくよう話をします。ただし、先ほど委員が言われた「こども園の遊びと小学校の授業とはギャップがある」という点については、保護者の中には、もっと遊ばせてほしいという方もみえます。保護者のとらえ方によって異なりますので、難しいところがあります。現在、こども園でもALTによる英語に親しむ時間も設けていますので、その中でご理解いただきたいです。全部に対応できるわけではありませんが、自由意見の中で、対応できるものは対応し、評価を上げていかななくてはいけないと思っています。

教育長 ほか、よろしいですか。

委員 はい。

教育長 報告事項第2号 恵那市スポーツ推進計画後期計画について、説明をお願いします。

事務局長 報告事項第2号 恵那市スポーツ推進計画後期計画について、資料に基づき説明。

教育長 ご質問はありませんか。

委員 なし。

教育長 報告事項第3号 恵那市三学のまち推進計画・恵那市家庭教育支援計画について、説明をお願いします。

事務局長 報告事項第3号 恵那市三学のまち推進計画・恵那市家庭教育支援計画について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 この写真はカラーになりますか。また、各家庭に配りますか。

事務局長 写真はカラーです。各家庭までは配りません。

教育長 ほか、よろしいですか。

委員 はい。

教育長 報告事項第4号 明治天皇大井行在所の竣工式について、説明をお願いします。

事務局長 報告事項第4号 明治天皇大井行在所の竣工式について、資料に基づき説明。

教育長 よろしいですか。教育委員の皆さんに出席を依頼していますが、ご都合のつく

方の出席をお願いします。

委員 はい。

教育長 報告事項第5号 令和2年度教育委員会重点目標の進捗状況についてです。こちらについては、4月以降に、令和2年度の1年間の状況を報告します。今回は、2月の定例会以降の1カ月の報告になりますので、お願いいたします。では、説明をお願いします。

事務局長、副教育長 報告事項第5号 令和2年度教育委員会重点目標の進捗状況について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 給食費の集金システムは完成したということですか。

事務局長 いえ、まだです。

委員 完了になっていませんか

事務局長 児童生徒の情報の入力を完了したということです。

委員 手続きが完了したのではないのですね。

教育総務課長 今在籍している児童生徒と保護者の状況をシステムに入力し、令和3年度から、口座情報を登録していただくよう、保護者に説明をしていく段階になります。

委員 令和4年度から徴収が始まりますか。

事務局長 はい。そういう予定です。

教育長 ほかにご意見はありませんか。

委員 18ページの5番、学校給食食物アレルギーですが、先日、学校給食運営委員会で、こども園の園児の把握については、市では6つぐらいのこども園だけ、把握していました。恵那市には自園給食もありますが、自園給食のある園に通っている園児のアレルギーについてはデータが出てきませんでした。大丈夫ですか。

事務局長 自園給食の園のデータは、幼児教育課で全部把握し、各園と共有しています。ただ、先日の会議では、給食センターで調理して提供している園のみの情報となります。自園給食のほうが対応は進んでいます。

委員 19ページ6番、市の映像配信事業活用、西、岩邑、山岡、明智とありますが、市の映像配信事業というのは何のことですか。

副教育長 アミックスコムに委託し、卒業式に入れたい保護者や在校生に対し、サテライト会場でライブ配信を行ったものです。

委員 分かりました。ありがとうございます。

教育長 入場制限がなかった小規模校以外は映像配信を行いました。全部の小中学校に照会をかけ、各学校の希望に対応しました。

委員 アミックスで放送されたと聞きましたが、どうでしたか。

委員 学校のホームページで、アミックスで何時から放送されることをアップしている学校もありました。

委員 保護者メールなどで、何月何日に放送されることをお知らせしている学校もありました。

副教育長 映像が流れることに関して、何ら問題がない学校は放送されたと思います。

事務局長 市街地の大規模校では、事情によりアミックスでは放映できない場合もあります。その場合は、サテライト会場のみ映像を流しました。学校によって対応は異なりました。

副教育長 学校のウェブサイトはおろか、学校報にさえお子さんの写真を載せることに抵抗を感じる保護者方もありますので、一律に同じことはできません。

教育長 ほか、よろしいですか。

委員 はい。

教育長 報告事項第6号 4月の恵那市の園小中学校のトピックについて、説明をお願いします。

副教育長 報告事項第6号 恵那市の園小中学校のトピックについて、資料に基づき説明。

委員 今の説明でPTA総会がたとえリモートであったとしても、開催されるとすれば、進捗状況に南地区の中学校再編で、PTA総会で報告ができるように準備、調整中とありましたが、これはすでに調整していますか。

事務局長 総会ができなければ、また学校と調整し、できるところで説明会をやっていきたいと思っています。

教育長 ほか、よろしいですか。

委員 はい。

教育長 報告事項第7号から第9号 各施設の利用状況について、説明をお願いします。

事務局長 報告事項第7号から第9号 各施設の利用状況について、資料に基づき説明。

教育長 質問はありませんか。

委員 なし。

教育長 報告資料第10号 その他で、4月1日に行われる教職員の受入式について、説明をお願いします。

副教育長 報告資料第10号 教職員の受入式について、資料に基づき説明。

教育長 続いて、4月の行事予定について説明をお願いします。

事務局長、副教育長 4月の行事予定について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見などよろしいでしょうか。

委員 はい。

教育長 次回教育委員会の日程確認。  
第4回教育委員会定例会を閉会します。  
午後3時20分閉会を宣言します。

令和3年3月26日

教育委員 樋田 千史

教育委員 後藤 伸子